



イベント 終了しました

トップアスリートの挑戦 第2回 「短所を武器とせよ」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	過酷なスポーツの世界で、挫折や限界を乗り越え、挑戦を続けるトップアスリートのお話から、人生を前向きに生きるヒントを学びます。 全3回シリーズの第2回は、元全日本女子バレーボール代表である竹下佳江氏をお招きし、本来「短所」であった身長を武器に、世界最小最強セッターと呼ばれるに至るまでの苦悩や、絶望を希望へ変えるためのヒントについて対談形式で伺います。
日にち	2013年07月25日（木） 18:30から20:00
日にち説明	当日の受付開始は18：00～
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
定員	200名（申込順）
参加費用	500円（千代田区民・学生無料）
講師・出演者	竹下佳江・吉井妙子

プロフィール	<p>■竹下 佳江（たけした よしえ） 1996年不知火女子高等学校（現誠修高等学校）からVリーグのNECレッドロケッツへ入団。徐々に頭角を現し、全日本代表入りを果たす。2005年より全日本女子の主将を務め、名実ともチームを牽引する中心選手として活躍する。2012年、3大会連続となるロンドンオリンピックに出場し、悲願のメダルを獲得する。159cmとバレーボール選手としては非常に小柄ではあるが、勝負どころでの鋭い判断能力と俊敏な動きからの正確且つ高速なトスで“世界最小最強セッター”と称されている。</p> <p>■吉井 妙子（よしい たえこ） 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟F1五年目の真実』（文藝春秋）で91年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、他多数。</p>
--------	--


主催	上廣倫理財団
共催	日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2013年06月06日 10:00 から2013年07月25日 18:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2013年 07月						
	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

発信日	2013.06.06
-----	------------

 印刷

 リストに追加

ツイート

©2011 Hibiya Public Library. All Rights Reserved.